ハローワーク輪島　就職支援業務報告（令和元年度）

１　所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職の促進に重点を置き、毎月開催している就職支援セミナーの受講勧奨、早期再就職プランの提供による再就職手当の周知、就職面接会・会社説明会・会社見学会の開催に取り組みました。

また、初回認定日において１人の求職者に対し紹介担当職員全員で求人の事前マッチングを行う「アルバム的マッチング」の実施に当たり、事前マッチングによる情報提供量を増やすため記録票の改善を図り、ハローワーク職員がどのような気持ちで選定したかを事前マッチングした求人に記載する「販促メモ」を活用するとともに、各認定日における求人情報の提供とＤＭによる求人情報の提供を積極的に実施することによりマッチングの強化を図りました。この結果、「雇用保険受給者の早期再就職件数」は 231 件と目標を上回りました。

②中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員が管内の事業所を積極的に訪問の上、作業内容等を見学することにより求人票以上の情報を収集するとともに、紹介窓口の職員が情報を共有することで、職業相談において事業所の詳細な情報を提供できるようになりました。

また、訪問の際に収集した画像情報に基づき事業所ＰＲシートを作成し、求職者が閲覧できるようにファイリングするとともに、紹介窓口での相談に活用することで、より精度の高いマッチングの実施に努めました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では、最新の求人票を閲覧するためには、所内に入る必要がありましたが、利用者から「ハローワークに入ることもなく最新の求人票を閲覧したい。」と利用者提案カードにより要望いただき、12 月から所入口の空きスペースを利用して、最新の求人票を貼り出すことにより、利便性の向上を図りました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人倍率の上昇に伴い人手不足感が高まる中、令和元年度は初回認定日におけるアルバム的マッチングを着実に実施するとともに、受理

後 1～2 週間で未紹介の求人に対するマッチングを実施しマッチングの強化を図ってまいりましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、求人数が減少する中、引き続き能動的なアルバム的マッチングを継続し、新たな取組として、週単位の当番制による新規求人のマッチングを実施するとともに、各取組については今後も不断の見直しを行い、更なるサービスメニューの改善を進めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内において少子・高齢化及び若年層の転出超過が進んでいる状況を踏まえ、令和元年度においては、若年層が地元に定着できる正社員求人の確保及び若年者・高年齢者の就職促進に取り組んでまいりましたが、令和 2 年度においては、就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の就職支援を追加し、「魅力ある職場づくり」の提案による良質な求人及び高齢者が応募しやすい求人の確保とマッチングの推進に努めるとともに、就職支援セミナーへの受講勧奨、応募書類の作成アドバイス、就職面接会・会社説明会・会社見学会等を活用することにより、奥能登地域での就職促進に努めてまいります。

2　総合評価（※）

良好な成果

※　　業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3　マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数（受理地）	雇用保険受給者早期再就職件数	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	ハローワーク紹介の正規雇用フリーター等件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	1,029	859	231	30.3%	52.8%	109	2,338	408
目標	977	800	210	31.2%	58.2%	78	2,389	400
目標達成率	105%	107%	110%	97%	90%	139%	97%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率